

審議会等会議録

会議の名称	令和5年度 第1回 加須市農業集落排水事業審議会
開催日時	令和5年8月4日（金） 午前9時30分から午前10時20分まで
開催場所	加須市環境浄化センター 2階 大会議室
議長氏名	鈴木 紀之 会長
出席委員	鈴木 紀之 会長 松本 栄次郎 会長代理 熊倉 光男 委員 石川 登美雄 委員 羽鳥 善治 委員 竹部 正利 委員 関口 政司 委員 宮永 登美夫 委員 斉藤 昌一 委員 小櫃 弘視 委員 山中 廣市 委員 石井 茂 委員 黒川 澄子 委員 増田 浩之 委員
欠席委員	江原 正子委員
会議次第	1 開 会 2 委嘱状交付 3 市長あいさつ 4 会長あいさつ 5 議 事 （1）加須市農業集落排水事業の進捗管理について （2）加須市農業集落排水事業特別会計の公営企業会計への移行及び下水道事業会計への会計統合について（報告） （3）大越処理区農業集落排水事業のPFIによる維持管理委託契約の終了について（報告） 6 閉 会
会議資料の名称	1 令和4年度 加須市農業集落排水事業 進捗管理調書 2 加須市農業集落排水事業特別会計の公営企業会計への移行及び下水道事業会計への会計統合について 3 大越処理区農業集落排水事業のPFIによる維持管理委託契約の終了について
会議の公開 又は非公開の別	公 開
非公開の理由	
傍聴者の数	0名
説明者の職・氏名	上下水道部参事兼下水道課長 小川 修一
事務局職員の職・氏名	上下水道部長 立岡 昭一 上下水道部参事兼下水道課長 小川 修一 同課主幹 矢島 修 同課主幹 川島 昌美 同課主任 野本 洸一 同課主任 伊藤 芳明

会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	なし
発言者	会議の内容（発言内容、審議経過、決定事項等）
事務局（川島主幹）	開会
【委嘱状交付】	
市長	（委員への委嘱状交付）
【市長あいさつ】	
市長	市長あいさつ
【会長あいさつ】	
鈴木会長	会長あいさつ
【議事】（1）加須市農業集落排水事業の進捗管理について	
事務局（小川課長）	説明
【質疑・意見】	
鈴木会長（議長）	事務局からの説明がございましたが、只今の説明に対しましてご質問、ご意見がございましたら、ご発言をお願いします。
山中委員	資料6ページで、北川辺地域伊賀袋処理区の処理水のBOD(生物化学的酸素要求量)が他処理区の10倍くらいの値となっておりますが、この原因は何ですか。平成30年度に施設の改修をしたのに数値が高いのはどういうことなのか。改修をやる前と改修をやってからでは改修をやってからの方が数値が上がっている。
事務局（小川課長）	伊賀袋処理区のBODが令和3年度、同4年度において目標値である10mg/lを超えていますが、法令上の排水基準である20mg/lは下回っております。適正な管理に努めるよう伊賀袋処理区の今後のデータの推移を注視していきます。また、維持管理を委託している業者の経験等に基づきどこが原因なのか探っているところです。
【議事】（2）加須市農業集落排水事業特別会計の公営企業会計への移行及び下水道事業会計への会計統合について（報告）	
事務局（小川課長）	説明
鈴木会長（議長）	只今の説明につきまして、ご質問、ご意見がございましたらお願いします。
関口委員	移行後の事務の合理化とありますが、どういうところが合理化になるのか、また、公営企業会計になったときのメリットとデメリットがあると思うが、一般会計と見比べてどういうところがメリットでどういうところがデメリットなのか教えてください。

事務局（小川課長）	<p>まず、事務の合理化について、農業集落排水事業も公共下水道事業も使用料金をいただいております。現在、農業集落排水事業は特別会計、公共下水道事業は公営企業会計として経理事務を行っていますが、農業集落排水事業が公営企業会計になることによって会計システムが同じになり、経理事務が効率的になります。そういうところが合理化であり、メリットとなります。</p> <p>デメリットについては、農業集落排水事業が公営企業会計になりますと、資料2の4変更内容（1）のとおり一般会計、特別会計のような現金主義会計ではなく、発生主義会計となります。つまり、一般会計、特別会計の単式簿記から複式簿記になるので、普通の一般の会社や企業と同じようにお金だけではなく、農業集落排水処理施設が持っている財産である管路、施設、施設の減価償却などすべてを把握することになります。そして、財務3表によりどういう経営状況にあるのかということの数値化し可視化しますので、経理事務が複雑となります。</p>
関口委員	<p>農業集落排水事業に携わっている職員の給与と農業集落排水処理施設の維持管理委託に携わっている委託会社の社員の給与は、公営企業会計に移行することにより、同会計から支払われるのでしょうか。</p>
事務局（小川課長）	<p>農業集落排水事業に携わっている職員の給与のみ公営企業会計から支払われます。現在、農業集落排水事業に携わっている職員の給与は特別会計から支出しており、公営企業会計に移行後も当該会計から支出されますので、この点は変更ありません。</p>
山中委員	<p>今までどおりに補助金（市の予算）は農業集落排水分として確保できるのですか。公共下水道と一緒にになったことで公共下水道にお金をもっていかれることはないのですか。</p>
事務局（小川課長）	<p>予算上 資料2の（2）の会計統合のイメージ図において会計一本化ということで、下水道事業会計に新たに農業集落排水事業が加わり、公共下水道事業と一緒にになります。農業集落排水事業と公共下水道事業が一つ会計である下水道事業会計の中に同居するわけですが、維持管理費を減らすことはありません。会計区分は変わるので心配されているかもしれませんが、今までどおり適正にやらせていただきます。</p>
【議事】（3）大越処理区農業集落排水事業のPFIによる維持管理委託契約の終了について（報告）	
事務局（小川課長）	説明
鈴木会長（議長）	<p>只今の説明につきましてご質問、ご意見がございましたらよろしくお願ひします</p>
山中委員	<p>他の施設は15施設ありますが、何社で業務委託をやっているのか。</p>
事務局（小川課長）	<p>1社でやっています。1社が15施設すべてをやっています。</p>
山中委員	<p>その会社に見積を出してもらって、安いのであればいいのではないですか。</p>
事務局（小川課長）	<p>発注するのに競争性がありますから、公営企業会計に移行するとは言え、公共団体からの発注ですので入札により安いところと契約するというのがあります。15施設を1社でやっていますが、契約終了に伴い改めて維持管理委託契約を行う際は、現場を熟知しているとか経験値が大事になりますので、実績を参考にしながらそのような業者を選定し、発注のときに入れてみたいと考えています。</p>
鈴木会長（議長）	<p>それでは、ご意見がないようですので、以上で本日の議事は終了といたします。委員の皆様におかれましては、長時間にわたりご討議をいただきありがとうございます。以上で、議長の務めを終わらせていただきます。</p>

	<p>ご協力ありがとうございました。進行につきましては、事務局にお返しします。</p>
<p>事務局（川島主幹）</p>	<p>鈴木会長には、議長としてスムーズな進行に努めていただき、ありがとうございました。</p> <p>また、委員の皆様におかれましては、お忙しい中、本日はご出席いただき、また貴重なご意見を賜り、誠にありがとうございました。</p> <p>これをもちまして「令和5年度第1回加須市農業集落排水事業審議会」を閉会とさせていただきます。どうもありがとうございました。</p>
<p>会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。</p>	
<p>令和5年8月24日</p> <p>議長の署名 <u>鈴木紀之</u></p>	